



「きんたろう」



どんなおはなし？



“まさかりかついで きんたろう〜♪”

「きんたろう」

日本の昔話



あしがら山に、きんたろうという男の子が、お母さんと二人でくらしていました。きんたろうはだれよりも力もち。山のどうぶつたちとすもうをとると、大きなくまでさえ、きんたろうにはかきません。

ある日、きんたろうがくまにまたがり、どうぶつたちといっしょに山みちをいくと、がけにでました。橋(はし)はなく、むこうにわたることができません。するときんたろうがそばの大きな木を力いっぱいおしました。たちまち木はたおれ、がけとがけをむすぶ橋になりました。どうぶつたちもおおよろこびです。そのようすを都(みやこ)のさむらいが見ていました。力がつよいだけでなく、心やさしいきんたろうに、家来(けらい)になるようこえをかけて…。



出演者

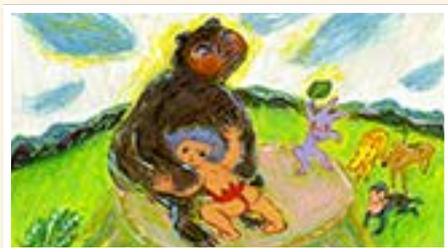


わたなべ なおみ
渡辺 直美 さん

きんたろうをえんじるのは、おわらい芸人(げいにん)として大人気の渡辺直美(わたなべなおみ)さんです！力がつよくて心やさしいきんたろうは、昔話(むかしばなし)の中のヒーロー。どうぶつたちとすもうをとったり、大きな木をたおしたり…。いろいろなアクションにちゅうもくして見てください。



番組イラスト／「読んでみよう！」イラスト制作



イラストレーター
阪口 笑子

